

密集住宅市街地整備促進事業（上池袋地区）の事業延伸について

1. 事業目的

老朽住宅の密集や、公共施設の著しい不足等により、居住環境が劣っていると認められる地区を対象として、住宅事情の改善、公共施設の整備等を行うことにより、防災性の向上と住環境の向上を図ることを目的とする。

2. 整備計画区域

上池袋一丁目～四丁目全域

3. 事業期間延伸

変更前：平成3年度～平成12年度

変更後：平成3年度～平成17年度（5年間延伸）

4. 事業延伸の必要性

① 上池袋地区の課題

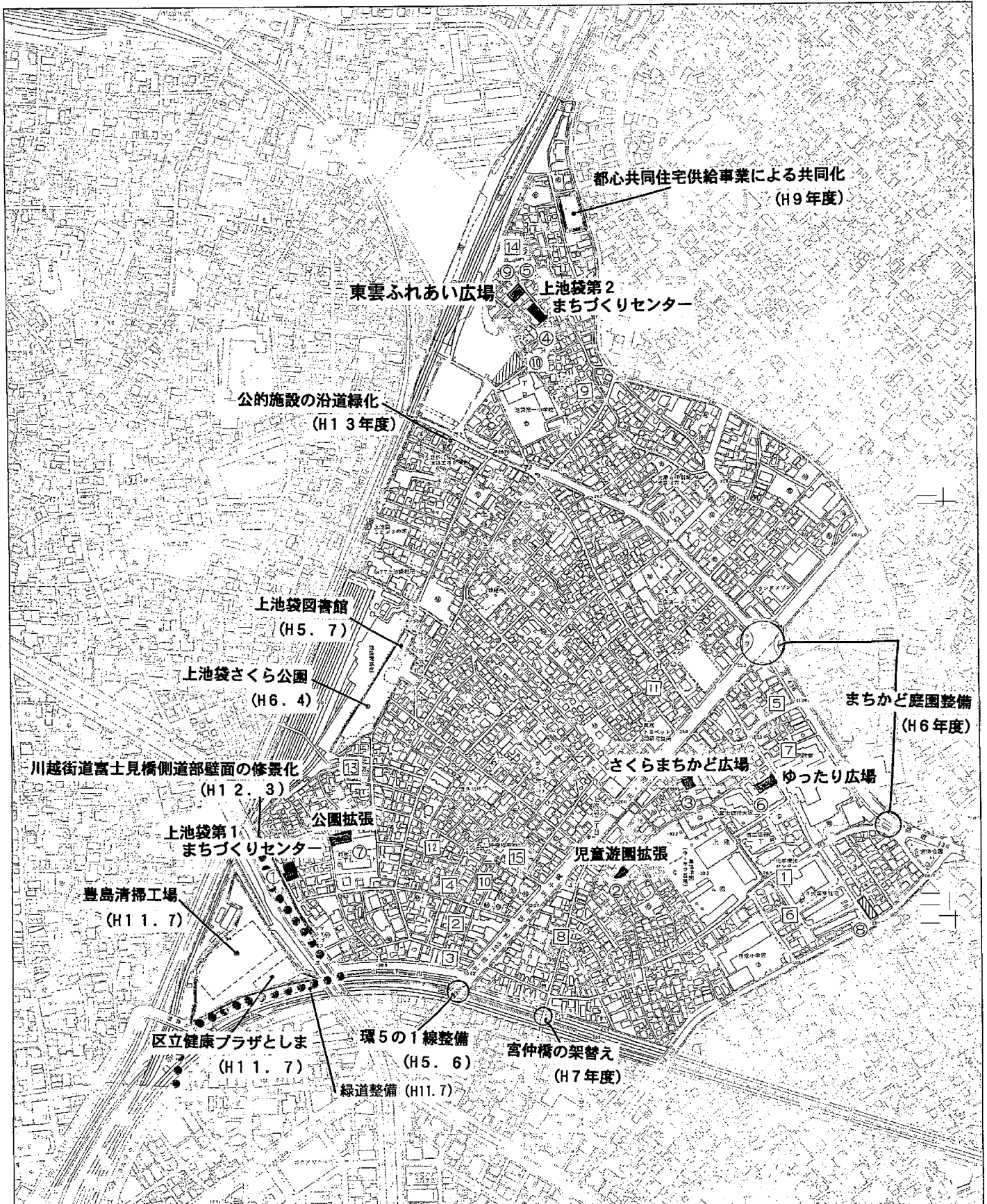
平成3年度より、当事業等により公園や集会所の整備、老朽住宅の建替えなど、一定の整備が進められた。しかし、地区内には依然として老朽住宅が密集しており、狭あい道路や行き止まり道路が多く、消防活動困難区域が広がっている。

| | H3～H12年度 整備目標 | 実績 | 進捗率 | H13～H17年度 整備目標 |
|--------------------------------|--------------------------------------|---|------|------------------------------------|
| 道路整備 | 延長 3,850m 面積 8,725 m ² | 延長 626m 面積 308 m ² | 3% | 延長 800m 面積 1,600 m ² |
| 公園整備 | 6,300 m ² | 6,600 m ² | 104% | 3,700 m ² |
| 従前居住者 住宅整備 | 2棟 30戸 | 0戸 | 0% | 1棟 15戸 |
| 集会所整備 | 2箇所 | 2箇所 | 100% | — |
| 木造賃貸住 宅の建替え (自力更新 含む) | 130棟 650戸 | 167棟 835戸 〔うち 建替促進事業 15棟 84戸〕 | 128% | 117棟 828戸 |




② 事業手法



・当地区は一戸建て住宅をはじめ、小規模住宅が多く、再開発事業などの改造型のまちづくりは地域の実状に適しておらず、住民の理解と協力を得るのは困難と考えられる。このため、修復型のまちづくりである本事業を継続して進めていくことが望ましいと考えられる。

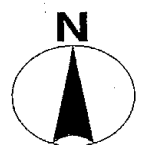
・まちづくり協議会やニュース配布などを通して、地域住民の本事業に対する理解を深めてきており、今後も活発な活動を積み重ねながら事業を進めていく必要がある。



事業実績図 (全体)

-  建替促進 ① ~ ⑮
-  用地取得 ⑧, ⑩
-  公園等整備 ② ~ ⑦, ⑨

-  まちづくりセンター ①, ④
-  その他の事業



Scale: 1/5,000

